

A-2

済生会守山市民病院医療情報システムの調達に係る提案書作成要領

済生会守山市民病院医療情報システムの調達に係る提案書作成要領を下記に示す。

提案書作成にあたっては、下記項番に沿って提示すること。

(1) 技術提案書本編

①表記文字 11 ポイント以上、A4 横片面印刷で全体調製のこと。

(図表 (スケジュール) 等、縮小され判読が難しいと思われる場合は A3 拡大版を別に添付すること) 全 70 ページ以内とすること。

②提案内容については、本院で適応可能なもののみとすること。

(事例を提示する場合においては、事例であることを明確にし、本院が採用した場合に掛かる費用についても提示すること。)

③以下の項目内容で提案書を作成すること。

1 コンセプト・機能・操作性

(1) 「提案システム・機器の構成」

①各システム名称、バージョン等

(2) 「製品コンセプト」

①開発コンセプト

②レベルアップ体制

③DX 推進

④今後の方向性等

(3) 「操作性」

①ユーザインターフェース・レスポンス等

(4) 「医療安全機能」

(5) 「患者プロフィール機能」

①禁忌・アレルギー・感染情報等

(6) 「クリニカルパス機能」

(7) 「チーム医療機能」

①機能別

②疾患別

(8) 「地域包括ケア連携支援機能」

①済生会滋賀県支部連携強化

- (9)「データ活用機能・経営管理機能」
 - ①検索機能
 - ②統計機能
- (10)「入退院支援機能」
 - ①ベットコントロール等
- (11)「業務の効率化機能」
 - ①医師
 - ②看護
 - ③コメディカル
 - ④事務
 - ⑤紙媒体等の電子化保存
- (12)「バックアップ機能」
 - ①障害時の復旧・カルテ参照
 - ②ランサムウェア対策等
- (13)「サーバ、ネットワークセキュリティ機能」
 - ①次世代型のエンドポイント・EDR の提案等
- (14)「詳細仕様書において、実現できない項目についての代替案」
- (15)「要望事項の標準 PKG への適応」
 - ①具体的な指数を用いて提案、要望対応率、対応までの期間等

2 導入体制

- (1) 導入計画（日程表を含む）
- (2) 導入支援（マスター設定、テンプレート作成、クリニカルパス等）
- (3) 病院との円滑な意思疎通・決定事項の齟齬防止に係る手立て
- (4) 導入教育
- (5) データ移行
- (6) 標準化対応
- (7) 機密保護・個人情報保護
- (8) 法令改訂（診療報酬改訂）時の対応
- (9) システム導入体制
- (10) プロジェクトマネージャ・プロジェクトリーダーの職務経歴詳細
- (11) 稼働保証

3 保守体制

- (1) システム保守に関する取り組み
- (2) レベルアップへの取り組み・バージョンアップの考え方

(OS のサポート切れも含む)

4 その他

その他仕様外であるが提案者が費用内で病院にとって有用と提案するもの

5 要添付資料

提供システム、メーカー、名称、他をとりまとめた一覧表

以上